

事業評価票（監理団体への支出予算）

33	比丘尼橋下流調節池保守管理（建設局）	団体名	（公財）東京都公園協会	区分	委託	28年度予算額	24,395 千円	27年度決算額	24,772 千円
事業内容・団体への支出理由	<ul style="list-style-type: none"> ・白子川流域の水害安全度を向上させるための施設である比丘尼橋下流調節池の管理を委託している。 ・調節池への雨水流入時の排水・清掃は、水位状況等の河川の特性を把握したうえで、都と連携して迅速かつ的確に行う必要がある。そのため、河川管理に関するノウハウを有しており、河川行政を補完代行する唯一の団体である本協会へ管理を委託している。 								
成果・決算状況・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・台風や豪雨による河川水流入時は、都との連携を図り迅速かつ的確に排水・清掃を実施している。 ・機械設備・監視設備等を点検し、異常等発見時には迅速に都に報告するなど、適正な修繕等を実施することで、河川行政を補完し、施設を適正に維持管理することで都民の安全・安心を確保している。 								
見積概要（局評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き適切な保守管理を実施するため、調節池清掃、機械監視設備保守、管理棟保守、機器修繕を行うにあたって必要な経費を計上する。 	拡大充実	見直し再構築	移管終了	その他				
		29年度見積額		24,726 千円					
行政改革推進部評価	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、台風や集中豪雨による水害から都民を守る地下調節池の排水、換気設備等の機械設備、監視制御設備、動力電源設備、水位計等の設備の一括管理を行うものである。複数の建設事務所の所管区域を流れる河川を非常時も適切に管理するためには、都と連携し流域全体の水位等を総合的にコントロールする高度なノウハウが必要であり、河川管理の補完代行を担う本協会への委託は妥当である。 	適正性、実施状況等からの評価							
		拡大充実	見直し再構築	継続実施					
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの本事業の受託状況から、監視業務や各設備の維持管理業務等を適切に実施していると判断できるため、見積額のとおり計上する。 	拡大充実	見直し再構築	移管終了	その他				
		29年度予算額		24,726 千円					
34	土砂災害警戒区域等指定に係わる補助業務委託（建設局）	団体名	（公財）東京都公園協会	区分	委託	28年度予算額	130,000 千円	27年度決算額	99,649 千円
事業内容・団体への支出理由	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒区域等の指定に必要な住民説明会の開催や基礎調査の結果の精査確認等の補助業務を行う。 ・区域指定にあたっては、行政の立場に立ち、公平・公正な立場で都民等への説明を行い、区市町村と合意形成を得る必要があり、河川行政を補完代行する唯一の団体である本協会に委託することで、行政の立場を踏まえた公平な業務遂行の確保を図っている。 								
成果・決算状況・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度の補助業務は、計画1,479箇所に対し、2,223箇所を実施した。区域指定は、計画1,731箇所に対し、1,773箇所を指定した。 ・29年度末の基礎調査完了に向け、区市町村及び自治会等との調整を迅速かつ適正に進める必要がある。 								
見積概要（局評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・都では平成31年度までに約15,000箇所の区域指定を行うことを目標としている。今後も本協会への委託を通じて着実に事業を進め、計画的な執行体制を整備していく。 ＜29年度計画：区域指定 1,890箇所 確認調査 1,900箇所＞ 	拡大充実	見直し再構築	移管終了	その他				
		29年度見積額		135,000 千円					
行政改革推進部評価	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、区域指定が行われると警戒避難体制の整備や建築等に関する一定の行為の制限が行われることから、公平・公正な業務遂行が強く求められ、河川行政を補完代行する本協会への委託は妥当である。 ・基礎調査の平成29年度完了及び警戒区域指定の31年度完了に向け、より一層の迅速かつ適正な事業推進が求められる。 	適正性、実施状況等からの評価							
		拡大充実	見直し再構築	継続実施					
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの本事業の受託状況から、事業目標達成に向けて土砂災害警戒区域の指定が着実に進んでいることから、適切に業務を実施していると判断できるため、見積額のとおり計上する。 	拡大充実	見直し再構築	移管終了	その他				
		29年度予算額		135,000 千円					